

2020年12月4日

逗子市

慶應義塾大学SFC研究所・藤沢市・鎌倉市・茅ヶ崎市・寒川町と連携し、産官学金民連携で未来を共創する『湘南みらい都市研究機構』を発足します。

### ●概要

逗子市（市長：桐ヶ谷覚）は、慶應義塾大学SFC 研究所（所長：玉村雅敏 以下「慶應SFC」）、藤沢市（市長：鈴木恒夫）、鎌倉市（市長：松尾崇）、茅ヶ崎市（市長：佐藤光）、寒川町（町長：木村俊雄）と連携して、産官学金民連携で未来を共創する研究開発に取り組む「湘南みらい都市に関する研究開発の連携協定」（以下「協定」）を締結し、「湘南発のより豊かな未来都市」の実現へ向けて、様々な活動を協働で展開していきます。

### ●「湘南みらい都市研究機構」について

・「湘南みらい都市研究機構」（以下「研究機構」）は、慶應SFCにより設置された研究コンソーシアムです。研究機構は協定のもとで、藤沢市・鎌倉市・茅ヶ崎市・逗子市・寒川町の発足メンバーによる参画と協力を得て、各種の活動に取り組んでいきます。慶應SFC とともに藤沢市と鎌倉市が幹事自治体の役割を務め、他の自治体や産官学金民などの多様な主体への呼びかけも行います。

・研究機構は、湘南の地域と生活に密着した研究開発の実学をもとに、「湘南発のより豊かな未来都市づくり」に取り組み、自治体・企業等の関係者、市民、慶應義塾大学の教員・大学院生・大学生、市内の学生・生徒等が研究スタッフとなって、湘南の未来に新機軸を創出するテーマを設定し、地域での実学を推進する予定です。

・具体的なプロジェクトとしては、地域IoT のさらなる実践や、スマートシティやファブシティの展開、湘南でのSDGs の追求、地域防災や健康長寿の社会システムづくりのさらなる推進、ワーケーションモデルの開発・推進などが想定されます。

本件に関するお問い合わせ先：

経営企画部企画課 仁科 四宮

電話：046-873-1111 内線 310、311